



専用駐車場付き子乗せ電動自転車レンタル事業の 社会実験を都筑区で開始します！

～専用駐車場付き子乗せ電動自転車レンタル事業社会実験～ **本日より申込開始**

横浜市と株式会社シェアール東日本都市開発は、公有地の有効活用、横浜市シェアサイクルの機能補完及び子育て世代の移動利便性の向上等を目的として、「専用駐車場付き子乗せ電動自転車レンタル事業社会実験」の実施に関する協定を締結し、社会実験を都筑区で開始します。

1 事業概要

◆横浜市「共創フロント」を活用



※フリー型共創フロント：民間事業者の皆様が、横浜市との公民連携を希望する事業アイデア等をご提案いただける仕組み

◆公民連携による特徴

I 公有地の有効活用	II ヘルメット無償提供	III 交通安全啓発の実施	IV 保険・メンテナンス付
公有地に子乗せ電動自転車 専用の駐車区画を提供	事業者が契約者に ヘルメットを無償で配布	公民連携で 交通安全啓発を実施 (交通安全ルール・自転車利用等)	自転車保険の自動加入 自転車のメンテナンス付き

◆社会実験実施までの流れ



◆株式会社シェアール東日本都市開発(サービス名「CHARICO」)

本社会実験の協働事業者である株式会社シェアール東日本都市開発(本社:東京都、代表取締役社長:根本英紀)は、令和4年4月より子供乗せ電動自転車定額レンタルサービス「CHARICO(チャリコ)」の事業を開始し、現在、首都圏18駅(横浜市内:保土ヶ谷駅、京急鶴見駅)まで拡大し、子育て世代を応援するサブスクサービスを展開しています。



裏面あり



GREEN × EXPO 2027
 YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 事業詳細

事業名	専用駐車場付き子乗せ電動自転車レンタル事業社会実験	
事業手法	フリー型共創フロントによる公民連携事業	
事業概要	(株)ジェイアール東日本都市開発の「子供乗せ電動自転車定額レンタルサービス(CHARICO(チャリコ))」に、横浜市公有地の専用駐車場を新たに加え、公民連携により子乗せ電動自転車をレンタルする事業。	
事業目的	「公有地の有効活用」「横浜市シェアサイクルの機能補完」「交通安全啓発の向上」「子育て世代の移動利便性や生活の質向上」等	
実施期間	令和7年3月11日(協定締結日)～令和9年3月31日 ※サービス提供開始：令和7年3月29日	
実施範囲	横浜市全域	
社会実験 運用開始時の 設置場所	都筑区内の空きのある横浜市所管自転車駐車場で運用開始予定 ・センター南駅自転車駐車場：16台 ・センター北駅自転車駐車場：10台 ・北山田駅自転車駐車場：12台 計38台(予定)	
協働事業の 主な役割分担	【横浜市】 ① 事業全体の総括 ② 専用駐車区画用地の調整・確保 ③ 関係事業者との調整 ④ 市民への周知・広報 ⑤ 交通安全啓発の実施 ⑥ 利用者ニーズの把握 ⑦ 社会実験の効果検証 等 (※本市の費用負担なし)	【事業者】 ① 専用駐車区画等の施設整備、自転車等の器材の調達及び維持管理 ② 事業の運営全般 ③ 広報ツール作成、利用者への周知 ④ 各種データ収集、整理及び分析並びに本市へデータの提供 ⑤ ヘルメットの提供、交通安全啓発の実施 等

3 社会実験運用開始時の設置場所

1 センター南駅自転車駐車場



2 センター北駅自転車駐車場



3 北山田駅自転車駐車場



お問合せ先

(社会実験全般に関すること) 横浜市道路局道路政策推進課長 金澤 英俊 Tel 045-671-2775
(申込・運営に関すること) 株式会社ジェイアール東日本都市開発 茂又・蓑原・宮木・相原 Tel 03-6688-9205



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

